住みよさが評価される

下松市のNo.1





「住みよさランキング 2024」 山口県内1位、中国・四国エリア4位

東洋経済新報社が発表している「住みよさランキング」は、全国の市区を「安心度」「快適度」「利便度」「富裕度」の4つの視点から、さまざまな指標を用いてランキング付けしたものです。下松市は、2024年版の総合評価において、19年連続県内1位だけでなく、中国・四国エリアでも4位、全国812市区中31位(過去最高は令和3(2021)年の10位)と、高い評価を獲得しました。

住みよさランキング

東洋経済新報社「住みよさランキング」から

令和1(2019)年	令和2(2020)年	令和3(2021)年	令和4(2022)年	令和5(2023)年	令和6(2024)年
22位	33位	10位	13位	23位	31位











「街の住みここちランキング 2024」 5年連続で山口県内1位

大東建託株式会社が、リサーチ企業株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット調査を実施し、居住地の満足度を調べた「街の住みここちランキング」において、下松市は県内19市町中、「生活利便性」「親しみやすさ」「賑わい」「物価家賃」の4項目で1位、「交通利便性」「行政サービス」の2項目で2位を獲得し、令和元(2019)年の調査開始以来、**5年連続で県内1位**となりました。

街の住みここちランキング 2024〈山口県版〉

大東建託株式会社「街の住みここちランキング2024」から

順位	昨年 順位	自治体名	偏差値	評点	生活 利便性	交通 利便性	行政 サービス	静かさ 治安	親しみ やすさ	賑わい	物価 家賃	防災
1位	1位	下松市	67.1	66.0	1位	2位	2位	7 位	1位	1位	1位	3位



山口県内1位、中四国1位、全国37位の合計特殊出生率

全国的に少子化が進む中、下松市は1人の女性が産む子どもの数を示す合計特殊出生率が1.87人と県内1位です。この要因には、妊娠、出産から子育てまで一貫した市の支援策をはじめ、職場と住居が近く、家族と過ごす時間が多く取れることなど、子育てのしやすさが挙げられます。

令和4年12月末時点	下松市	山口県	国
合計特殊出生率	1.87	1.50	1.33

人口動能保健所・市区町村別統計から



1 山口県内1位の財政力

下松市は、鉄道、鉄鋼、造船などを中心とした臨海工業都市として発展し、経済産業省「経済構造実態調査(製造事業所調査)」では、製造品出荷額は3,500億円を超えています。この豊かな産業活動が高い財政力の支えとなり、財政力指数は**県内1位**です。

財政力指数が高いことは、財政が健全で安定していることを意味し、市民サービス向上や新たな公共事業への投資など、市民生活の質向上につながる施策を積極的に行うことが可能です。

また、企業にとっても魅力的な立地であ り、地域経済の活性化に貢献しています。

順位	自治体名	財政力指数 (3ヵ年平均)		(単位:%)		
			実質赤字 比率	連結実質 赤字比率	実質公債費比率 (3ヵ年平均)	将来負担 比率
1位	下松市	0.835	_	_	4.1	18.7

※川口県公表「市町財政関係指標(令和6年3月)」から



1 水道料金の安さは山口県内1位、全国4位

下松市には「温見ダム」と「未武川ダム(米泉湖)」の2つの県営ダムがあり、農業用水の確保、地域住民の生活用水や工業用水、さらには洪水調節など、多岐にわたる役割を担っています。この豊富な水資源により、県内で最も安価な水道水を供給し、全国でも4番目の安さを誇ります。

水道料金の安さは、家計への 負担を軽減し、生活に潤いをもた らすとともに、市内への企業誘致 を促進し、地域経済の活性化にも 大きく寄与しています。



※1総務省統計局「家計調査年報(家計収支編)2023年(令和5年)」※2東洋経済新報社「住みよさランキング2024」から



未武川ダム 岩や土を積み重ねて作られた県内最大のロックフィル ダム。自然環境との調和が図られています。



豊富な水源を持つ市内の浄水場で採水したペットボトル水。軟水で飲みやすく安全でおいしい水です。

これらの指標により、下松市が 住みよいまちとして評価されています。

04 | 下松[くだまつ] 下松[くだまつ] | 05 |